

- 5 くみさんのクラスでは、図画工作の授業でかいた絵を縦40cm、横50cmの台紙にのり付けし、作品として完成させました(図1)。けい示係のくみさんとさとしさんは、クラス36人みんなの作品を画びょうを使ってはるようになりました。

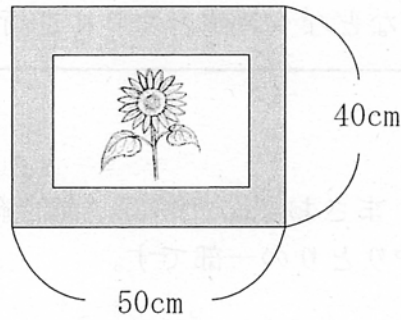


図1 完成した作品

くみ： 作品をはるのに、四すみはきちんと留めたいわ。だけど、画びょうの数を少なくしたいの。どうしたらいいかしら。

さとし： となり合う作品を2cmずつ重ねてはるのはどうかな(図2)。

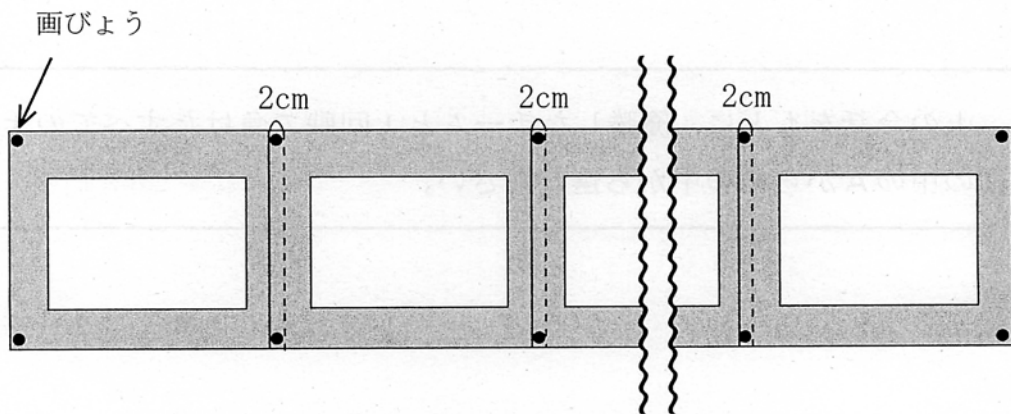


図2 さとしさんの考えたはり方

[問1] さとしさんは、図2の方法で、ためしに横一列に6枚の作品をはって見ました。このときに使った画びょうの個数を答えなさい。

さとし：ところで、作品のけい示場所は、ちょうど、縦^{たて}2 m、横6 mの長方形だったよね。

くみ：わたしたちのクラスは36人だよ。36枚^{まい}の作品を、横一列にはることはできないから、縦にもはらなければいけないわね。

さとし：そうだね。全体が大きな長方形になるようにはれば、きれいだよね。

くみ：それじゃあ、作品どうしを、横だけじゃなくて縦も2 cmずつ重ねてはってみようよ (図3)。

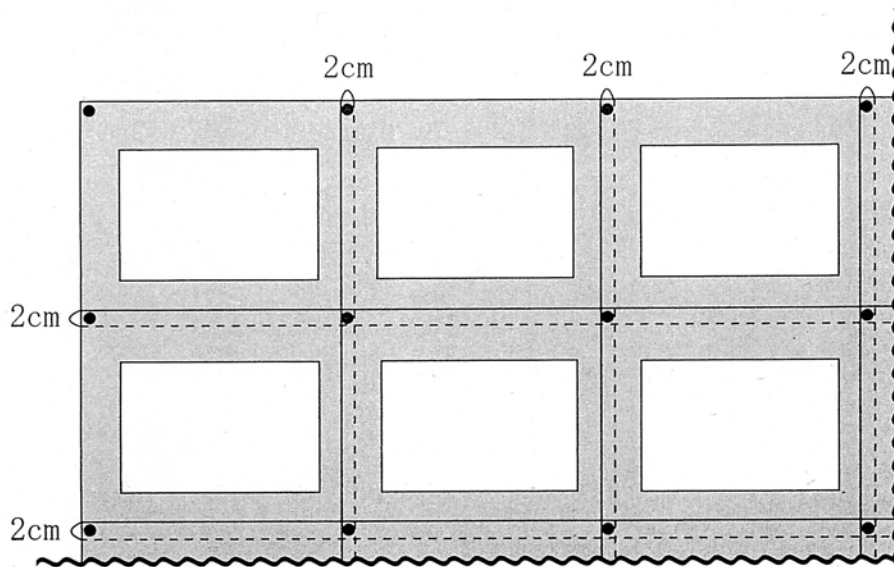


図3 くみさんの考えたはり方

さとし：けい示場所^{おさ}に収まる長方形になるはり方は、何通りあるんだろう。

このあと、二人が考えた結果、二通りあることがわかりました。

[問2] 二人が考えた二通りのはり方は、それぞれ縦と横が何枚ずつになりますか。また、二通りのはり方のうち、画びょうが少ない方の縦と横の枚数と、画びょうの個数をそれぞれ答えなさい。